



檜小だより

檜原学園檜原小学校



2月号

令和3年度

2月1日(火)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

つながり

副校長 田中 暁

立春間近となり、暦の上では春がまもなく始まりますが、まだまだ寒い日が続いております。皆様いかがお過ごしでしょうか。早いもので今年度も残り2ヶ月となりました。「2月は逃げる」「3月は去る」と申しますが、子供たちに必要な力を身に付けられるよう、残りの日々を大切に、教育活動を進めて参ります。

さて、今年度は檜原学園小中一貫教育の第三期計画の初年度にあたり、小中学校共に、学校生活において様々な取組を推進してきました。今回は、このことを紹介させていただきます。

まず、学園運動会や学園マラソン、道徳授業地区公開講座などの充実にも努めました。これらの取組については、多くの方にご参観いただき、アンケートにもご協力いただきました。誠にありがとうございました。

そして、第三期計画の初年度の大きな柱として、「学園教育目標」を設定し、更に「学園訓」を設定することを目指してきました。4月から学園で協議を重ね、以下のように決定しました。



学校の屋上から見た檜原村の山々

<学園教育目標>

檜原学園に学ぶ一人一人が、郷土檜原の誇りを胸に、9年間の学びを深め、持続可能な社会の創り手となり、希望に満ちた世界を創る人材（グローバル人材）となることを目指し、ここに檜原学園教育目標を定める。

「学びをつないで、持続可能な社会の創り手を育てる」

<学園訓>

「つなぐ つなげる つながる」

学園教育目標では、自分たちの住む檜原村を愛し、誇りに思う気持ちをもちつつ、これからの社会に適応し、自ら創造していける人材を育成することを表しました。

学園訓は、子供や教職員だけではなく、地域、家庭、関係機関の皆が覚えやすく、意識していけるように設定をしました。この「つなぐ つなげる つながる」とは、皆さんはどのようなことを想像されるでしょうか。檜原学園では、子供たちが檜原村を愛し、これから必要な力を身に付けていくためには、地域とのつながりや世界とのつながり、人と人とのつながりなど様々なつながりを意識して教育活動を進めていくことが大切だと考えました。現在、檜原学園では「ふるさと檜原学習」と命名し、子供たちは米や大豆、むらさきなど多くの地域の協力者の方から学習を教わっています。これは正に、「人と人とのつながり」です。地域のよさを知るとともに、机上では簡単に学習できない、専門家からの実践的な学びを行うことができます。また、「SDGsと学習とのつながり」では、子供たちが、世界の課題と自分たちが学習している事とのつながりを捉えることにより、将来を見据えて学ぶことにもつながります。このような「つながり」を皆が意識して、進めていきたいと考えています。

この他にも現在、過去、未来といった「時間的なつながり」、檜原村、東京都、日本、世界といった「空間的なつながり」、タブレット、スマートフォン、パソコンといった「インターネットのつながり」など様々な「つながり」が考えられます。

このようなつながりを子供たちとともに考えていくことで、物事を広い視点で考えることにもつながってくるのではないのでしょうか。学校でも今後、総合的な学習の時間の取り組み方等を再考し、9年間のつながりなど様々なつながりを意識して進めていく予定です。ぜひご家庭でも日常生活や会話の中で「つながり」を意識していただければと思います。どうぞよろしくお願いたします。

2月の生活目標

寒さに負けず元気に過ごそう

この冬も教室で感染症対策として、換気をしながら暖房を利用する日々が続いています。先月の目標に示させていただいた「きまりを守って生活しよう」につきましては、各ご家庭のご協力をいただき誠にありがとうございました。

2月も元気に学校生活を送るために、規則正しい生活、バランスの良い食事、十分な睡眠で、体に疲るように、ご家庭でもご協力よろしくお願いたします。

生活指導担当 山田 剛史



英語検定

2月17日(木)1校時に3~6年生は英検 Jr.を受験します。英検 Jr.は「ブロンズ」「シルバー」「ゴールド」の三段階に分かれ、可否ではなく到達度で評価が出されます。全国の小学校で英語に対しての取組が高まる中で、檜原小の子供たちも日々の授業を頑張っています。年に2回の英検 Jr.で今の実力を知り、これからの学習に生かしていきましょう。



英検担当 吉井 美里 小林 忍

親子読書旬間

2月14日(月)から2月25日(金)まで、親子読書旬間を行います。

2月10日(木)には、図書集会も行う予定です。図書委員会の児童は、全校児童にたくさん本を読んでもらったり図書室に来てもらったりしたいと、準備を進めているところです。

親子読書旬間を、各ご家庭でも本に触れる機会にさせていただけると幸いです。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

図書担当 小林 忍



元気アップウィーク

3学期の「元気アップウィーク」が、2月7日(月)から2月13日(日)の期間に予定されています。

今年度はコロナ禍の中での実施となるため、集団の関わりの中で取り組む運動等への制限がありますが、自分の伸ばしたい運動の技能に合わせて、子供たち一人一人が自分の目標をもって体力向上を目指すことができるように、学校全体で取り組んでいきます。

また、元気アップウィークに合わせて、児童の「元気アップカード」をご家庭に配布いたします。ぜひ、子供たちと一緒に元気な体をつくる様々な運動に、ご家庭でも取り組んでいただければと思います。併せて「元気アップカード」に添付されている「生活リズムチェックシート」への記入も、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

体育的行事委員会 山田 剛史

小中連携

檜原学園では、小中一貫の取組として、小学校と中学校の様々な交流を行っています。その中でも6年生は、卒業して中学校へ行った際に教育活動をスムーズにつなげるためにも、授業交流に力を入れています。今年度の活動から少しご紹介します。

- ①外国語や体育科での中学校の先生による授業のサポート。
- ②国際交流会といった中学校で行う学習活動への参加。
- ③部活見学。

今後も、小中一貫校としてのメリットを最大限に生かしていけるよう、檜原学園がワンチームとなって、取組を工夫していきたいと思っております。

6年担任 山口 高志

新型コロナウイルス感染症対策のお願い

東京都では、オミクロン株の急速拡大に伴い、1月に蔓延防止措置が実施されました。西多摩郡においても、感染が増加しており、学校では、これまで以上に緊張感を持ち、感染症対策に取り組んでいるところです。

ご家庭におかれましても、以下の点にご留意いただき、感染症対策にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

1. 外出する際は、混雑している場所や時間を避ける。
2. マスクの正しい着用、正しい手洗い。
3. 毎朝の検温、健康観察。規則正しい生活。
4. 家でも十分な換気を。

尚、家庭で家族の感染が判明した場合や濃厚接触者と特定された場合、感染拡大防止のため、学校への連絡にもご協力いただきますようよろしくお願いいたします。